



鳴沢地区 春祭り 4月18日

魔王天神社の下、数々の舞や踊りが披露されました。4年振りに子ども神輿も行われ、子どもたちの元気な掛け声も村に響き渡っていました。

2023  
No.52

令和5年5月1日発行

## 3月定例会

- 令和5年度当初予算を可決 一般会計 前年度比3.1%増 …… P2~3
- 新年度 議会が注目する事業はこれだ!! …… P4~5
- 当初予算をチェック! …… P6~7
- 3月定例会で決まったこと …… P8~10
- 委員会活動 …… P11
- 一般質問 村政を問う!! …… P12~14
- 令和5年度各一部事務組合予算 …… P15
- 議員オンライン行政視察レポート(徳島県上勝町) …… P16
- 議会だよりモニター通信 …… P17
- 村民の声「子どもの成長には最高の環境です」 …… P18

# 防災対策強化のための 道の駅電気設備改修工事

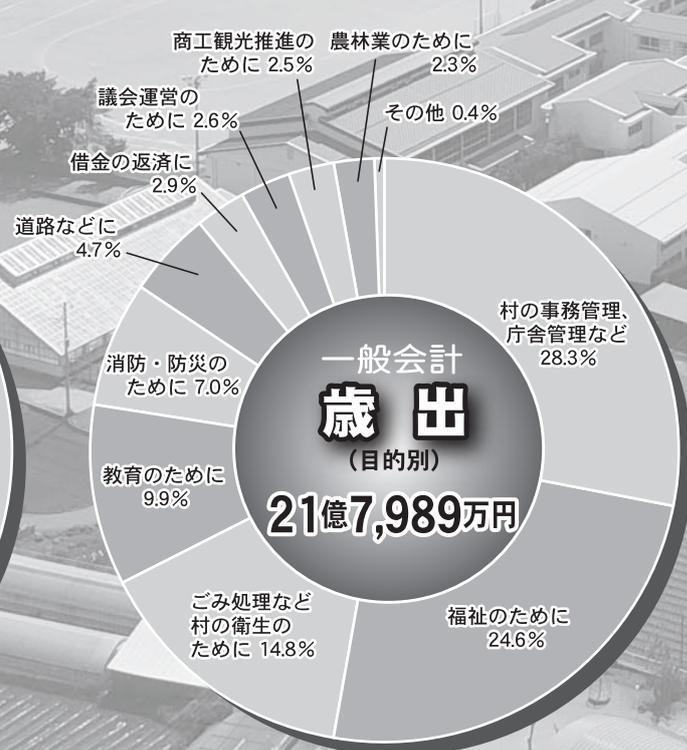
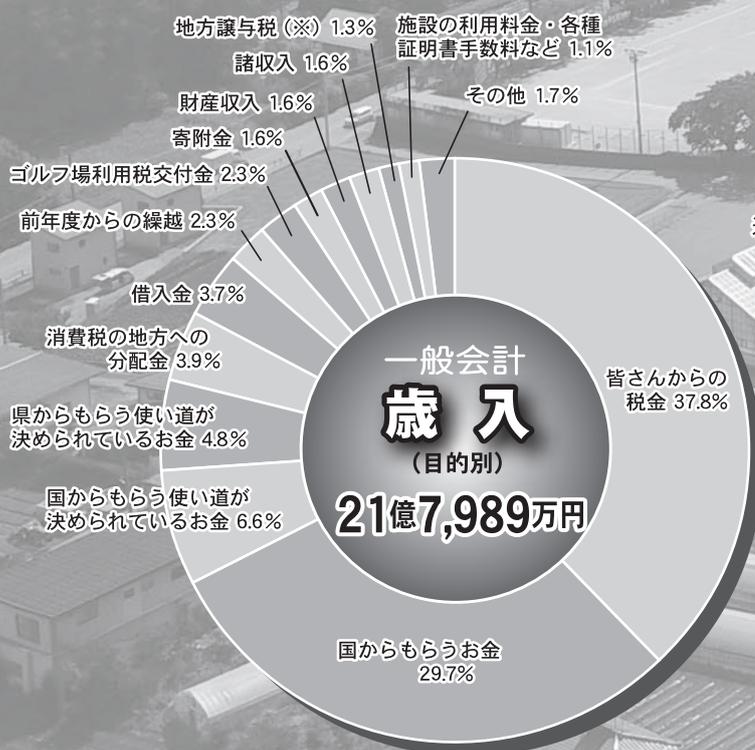
## 3月定例会 会期：3月10日～17日（8日間）

今定例会では、令和5年度の事業と予算を決定する当初予算をはじめ、令和4年度補正予算、各種条例改正、村道路線の認定・廃止、人事案件など合計24議案が提出され、慎重に審議した結果、いずれも賛成全員にて原案可決しました。

当初予算の審議では、道の駅なるさわ電気設備改修工事やハザードマップ作成委

託、保育所への遊具設置、くらし応援商品券発行事業、新型コロナウイルスワクチン予防接種事業、不審者通報看板の設置などが可決されました。（詳細P4～5）

最終日には一般質問に6名の議員が登壇し、生き生き広場の遊具についてなど、様々な角度から村の姿勢を問い質しました。（詳細P12～14）



**※地方譲与税**

国税として徴収した特定の税目の収入の全額又は一部を、地方公共団体に譲与するもの。

# 令和5年度 当初予算を

# 可決

## 総額31億823万円

(万円未満四捨五入)

一般会計 21億 7,989万円  
特別会計 9億 2,835万円

前年度比 3.1% (6,541万円) 増  
前年度比 2.2% (1,951万円) 増

### 一般会計のおもな歳入

- ◆村 税 8億 2,446万円
- ◆地方交付税 6億 4,836万円
- ◆国庫支出金 1億 4,287万円
- ◆県支出金 1億 428万円

### 一般会計のおもな歳出

- ◆道の駅なるさわ電気設備改修工事 7,988万円
  - ◆ハザードマップ作成委託 165万円
  - ◆保育所へ遊具設置工事(2基) 1,078万円
  - ◆くらし応援商品券発行事業 3,367万円
  - ◆新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 3,858万円
  - ◆不審者通報看板の設置 44万円
- (詳細P4~5)

昨年度同様、積極的に国・県支出金などの特定財源(\*)を活用しています。

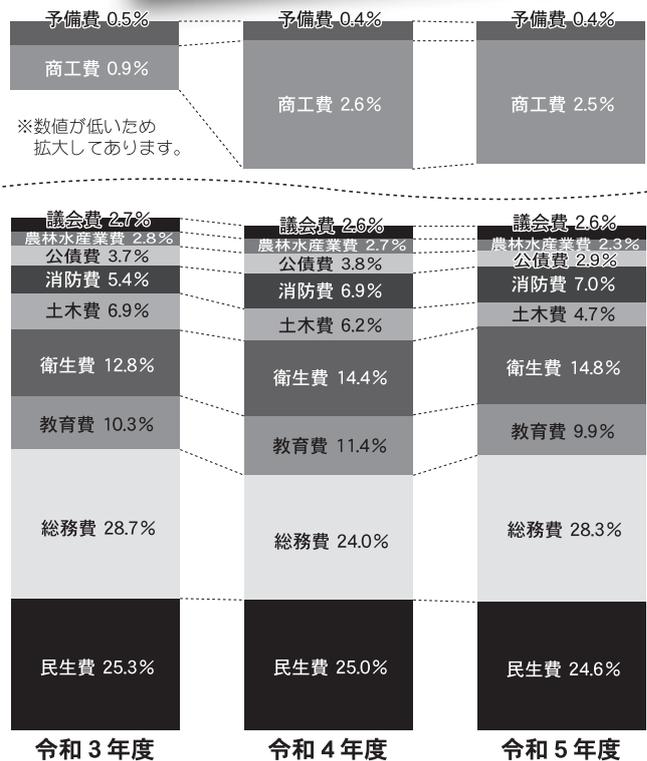
#### ※特定財源

使い道が決まっている財源のことで、道路などの建設事業に使うために国からもらう補助金などのこと。

### 令和5年度一般会計・特別会計予算額

会計名	予算額	増減率 (前年度比)
一般会計	21億 7,989万円	3.1%
特別会計	国民健康保険	4億 2,773万円 6.1%
	簡易水道事業	1億 2,795万円 13.2%
	介護保険	3億 1,350万円 △7.1%
	介護予防支援事業	83万円 △16.0%
	後期高齢者医療	5,835万円 8.0%
合計	31億 823万円	2.8%

### 一般会計予算の推移



### 予算推移の分析

一般会計の支出分類からみると、総務費が道の駅なるさわ電気設備改修工事などにより増加しております。

衛生費は、簡易水道事業特別会計繰出金の増額により増加しております。

その他、消防費は消防本部新庁舎建て替え工事による負担金の増額、ハザードマップ作成委託により増加しております。

民生費の占める割合は依然として高く、自立支援給付(\*)助成事業費など、福祉・医療費に大きな予算が見込まれ、保育所の遊具設置工事により増加しております。

一方で、土木費が村道改良工事の減、教育費が春日神社補修工事に伴う補助金交付の減などにより減少しております。

#### ※自立支援給付

障害者総合支援法に基づき、利用するサービス費用の一部を障害のある方へ個別に給付するもの。

# 議会が注目する事業はこれだ!!

令和5年度予算に盛り込まれた注目事業を一部取り上げました。



## 道の駅なるさわ 電気設備改修工事

7,988万円

平成7年に道の駅なるさわがオープンし27年が経過しており施設が老朽化している。平成9年に建設した富士山博物館の非常用発電設備が故障していることから、有利な事業債を活用し避難所である道の駅の防災力向上のため、博物館だけでなく施設全体を対象とした非常用発電設備を設置します。



## ハザードマップ 165万円 作成委託

土砂災害警戒区域が2ヶ所追加されたことにより、ハザードマップを更新します。更新にあたり富士山噴火、土砂災害、大地震の3つの災害をまとめたマップが作成されます。



## くらし応援商品券 3,367万円 1人1万円を配付

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、売り上げが減少している村内事業者及び村民の生活を支えるため、鳴沢村・富士河口湖町の取扱店舗で利用可能な商品券が1人あたり1万円配付されます。



## 保育所へ遊具設置工事 1,078万円

点検の結果、安全性が確保できない古い遊具を3基撤去し、新たに2基新設します。



## 新型コロナウイルス ワクチン予防接種 3,858万円

接種を希望する住民へ円滑なワクチン接種を実施します。



## 不審者通報看板 44万円 の更新へ

令和4年に青少年育成会と座談会で話がでた不審者対策について議会が村へ要望したところ、不審者通報看板が更新されることになりました。

※金額は当初予算額です。

# 当初予算をチェック!

## おもな議論を紹介します

### 予算決算常任委員会

委員長 三浦 雄一郎

予算決算常任委員会に付託された令和5年度当初予算案について、3月15・16日に委員会を開催し審査した結果、

いずれも賛成全員にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

### ふるさと納税

**問** 渡辺正人 「ふるさとチョイス」と「さとふる」で返礼品件数が違うのはなぜか。

**答** 企画課長 村では「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」、「さとふる」の3つのサイトで運営している。「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」は同じ中間事業者、「さとふる」は別の中間事業者が運営をしている。「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」では振込手数料が引かれずにそのまま事業者へ振り込まれるが、「さとふる」は振込手数料が差し引かれて事業者へ振り込まれることから事業者が「さとふる」を嫌煙しているからだと思われる。

### 森林経営管理制度

**問** 小林清一 森林経営管理制度の目的は、森林所有者の費用負担は。

**答** 振興課長 手入れの行き届いていない森林について、森林所有者に意向調査を行い、村が森林所有者から経営管理の委託を受け、林業経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託する。林業経営に適さない森林は村が管理を行う制度となっている。森林を間伐、植樹など森林を管理するのに必要な費用は森林所有者が負担する。

### 除雪の委託と補助について

**問** 土屋文明 除雪作業委託と富士桜高原別荘地内村道除雪費補助金の単価の違いは。

**答** 振興課長 委託は積雪量や出動回数によって単価が違う、過去の実績から予算を計上している。補助金は富士観光開発(株)との協議により決定した単価となっている。

### いきやりの湯の業務管理委託

**問** 小林昭一 いきやりの湯業務管理委託をする際、従業員について村民を積極的に雇用することになっているのか。

**答** 企画課長 管理委託業者を公募する際の条件に現在の従業員を継続雇用すること。現在の従業員が退職し新たに雇用する際には村民を優先して雇用するようになっている。

## 青木ヶ原ふれあい声かけ事業

**問** 小林昭一 事業外部委託の詳細は。また、富士河口湖町との連携は。

**答** 福祉保健課長 現状会計任用職員を毎年募集し、人員を確保していた。なり手不足の解消や事業費削減を図るため、令和4年度から富士河口湖町は外部委託を行っており、当村も検討した結果、外部委託とすることにした。現在の会計任用職員は本人の継続希望があれば、外部委託先で雇用してもらおうよう考えている。

## 消防団の報酬

**問** 渡邊明雄 消防団報酬には普通交付税が措置されているが、国で示す36,500円でなく1万円の理由は。

**答** 総務課長 普通交付税の算定は消防費として令和4年度は1億1,227万5千円が算入されている。富士五湖消防本部への負担金や消防団運営事業等の費用に充てられている。富士五湖消防管内の市町村の動向をみながら今後検討していく。

## スポーツ少年団の指導者資格移行の補助

**問** 佐藤博水 単位団あたり2名となっているが、指導者すべてを対象にしないのか。

**答** 教育課長 令和5年度が資格移行の最終年度となっており、各単位団から2名資格移行してもらおうことを最優先事項として考えている。その後はまた各単位団と協議し、検討していく。

## 小学校グラウンド照明点灯不良

**問** 三浦直樹 現在水銀灯であるが、電気代削減のためLED化を検討しないのか。

**答** 教育課長 多額な経費が必要なため、今回は水銀灯のままであるが、いずれ検討していく。

## エポックホールライトリース料

**問** 土屋文明 照明交換工事からリースにした背景は。

**答** 企画課長 当初機器ごと交換する予定であったが、検討した結果器具本体はそのままLED化でき、故障している箇所以外もLED化でき、経費も交換工事より安価であるため。

20件の質疑がありましたが、その内の9件を掲載しています。

村当局には、厳しい財政状況のなか創意工夫をこらし、審査の過程で委員より出された質疑・意見を予算執行に

活かし、令和5年度も健全な財政運営を行うよう求めました。

# 令和4年度 補正予算

## 8,598万円を増額し、予算総額は33億9,324万円に

令和4年度各会計予算総額から8,598万円を増額し、全会計の予算総額は33億9,324万円となりました。

一般会計歳出については、ふるさと納税が見込みを上回る寄附申込があったため、将来的に実施する寄附者の意向に沿った施策の財源とするために、500万円積み立てるなどを追加し、年度末までに見込まれる不用額を減額しました。

歳入歳出の差額で発生する余剰金等1億7,141万円については、今後予想される老朽化したインフラ施設等の更新に備え、公共施設建設基金(\*)に積み立てられます。

会計名	補正額	予算総額
一般会計	1億31万円	24億6,618万円
特別会計	国民健康保険	464万円
	簡易水道事業	732万円
	介護保険	△2,809万円
	介護予防支援事業	—
	後期高齢者医療	180万円
合計	8,598万円	33億9,324万円

(万円未満四捨五入)

### ※公共施設建設基金

公共施設の建設や公有地取得等に要する財源を積み立てるための基金。

## 専決承認

物価上昇の影響を受けた子育て世帯を経済的に支援するため、村内に住所を有する0歳児から18歳の児童及び18歳以上で大学等に就学している者1人につき、3万5千円の給付を行う子育て・学生応援臨時給付金、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援及び妊婦・

子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を行うために必要な経費の予算計上について、専決処分したことが報告され、承認しました。

### 使いみち

- 子育て・学生応援臨時給付金支給事業 …………… 1,849万円
- 母子保健事業 …………… 309万円

### 財源

- 普通交付税 …………… 1,878万円
- 出産・子育て応援交付金 …………… 280万円

(万円未満四捨五入)

### ※専決処分

議会が議決・決定すべき事項を、特定の場合に限り、村長が議会に代わって処理すること

## おもな条例改正等

### 鳴沢村職員の育児短時間勤務における 時間帯を拡充

#### 鳴沢村職員の育児休業等に関する条例の一部改正

育児休業法で定める勤務形態において、勤務できる時間帯が午前7時から午後10時までであったも

のを、午前5時から午後10時までと柔軟に拡充する所要の改正を行いました。

(担当:総務課)

### 出産育児一時金の増額

#### 鳴沢村国民健康保険条例の一部改正

法令の改正に伴い、令和5年4月1日から、産科医療保障制度の加算対象となる出産育児一時金の

支給額が40万8千円から48万8千円に引き上げられることにより、所要の改正を行いました。

(担当:住民課)

### 国民健康保険税の税額を改正

#### 鳴沢村国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の税額を改正するとともに、国民健康保険法施行令の一部改正により国民健康保険税

の賦課限度額及び軽減措置を見直すことによる所要の改正を行いました。

(担当:住民課)

### 事業者のごみ処理手数料を増額

#### 鳴沢村手数料徴収条例の一部改正

中間処分業者の焼却施設維持管理費をはじめとする、施設運営費のコスト

上昇による処分費単価が値上がりするため、所要の改正を行いました。

(担当:住民課)

## 放課後児童クラブ等について安全に関する 事項についての計画の策定義務化

### 鳴沢村放課後児童健全育成事業の設備及び 運営に関する基準を定める条例の一部改正

厚生労働省令により、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準に、安全計画の策定等の義務化、業務継続計画の策定等の努力義

務化、感染症及び食中毒の予防及びまん延防止に必要な措置の明確化を追加するため、所用の改正を行いました。

(担当:教育委員会)

## 人事

固定資産評価審査委員会(※)委員の渡邊國男氏が3月31日で任期満了となるため、同氏の再任に同意しました。

任期は、3年間となります。

#### ※固定資産評価審査委員会

固定資産台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行う行政委員会。



渡邊 國男 氏

教育長の小林茂澄氏が3月31日に辞職することに伴い、新教育長として次の方の任命に同意しました。

任期は、前任の残任期間となるため1年間となります。



渡邊 厚子 氏

## 総務教育厚生常任委員会

委員長  
佐藤博水

### ◆鳴沢村の少子高齢化について協議

3月8日に総務教育厚生常任委員会を開催し、令和4年12月6日に開催しました鳴沢村地域包括ケア会議メンバーとの意見交換で挙げられた介護福祉分野の課題について、今後も継続し協議していくこととしたことを受け、会議ではまず、前回、介護福祉分野において、独居老人や高齢者のみの世帯について福祉保健課より資料提供及び説明を受け、意見交換

を行う中で、その人たちをみる家族がないということが大きな要因の一つかと思われました。また、住民のニーズを把握することの必要性。民生委員の役割や取組など、課題が多岐にわたっていることを痛感しました。

そのため、今回の委員会では住民のニーズや村の人口動態、民生委員の役割について勉強し、意見交換を行いました。

## 建設産業経済常任委員会

委員長  
渡辺次男

3月3日に、建設産業経済常任委員会を開催し、「魔王天神社からの登山道について」及び「山地災害パトロールについて」の意見交換を行いました。

### ◆魔王天神社からの登山道について

企画課より急傾斜部分へ設置した丸太による階段等の破損状況、今後、財政支援等の制度を探しながら財源確保を図り、登山道を整備していく方針であることの報告を受け、意見交換を行いました。

### ◆山地災害パトロールについて

振興課より、平成20年度からの山地災害パトロールの実施状況並びにパトロールにより危険箇所と判断された場所について県が実施した対策事業の説明を受け、急傾斜対策事業についての意見交換を行いました。

## Q 中学校の部活動改革の協力について

### A 要請された場合は協力は惜しまない

公立中学校の部活動について、2025年度末を目標に、地域団体等に移行する改革提言があった。報道によると、県内では、1%しか移行の目処が立っておらず、課題は、運営費用や生徒の安全確保、担い手不足などが挙げられている。河口湖南中学校でも、移行の目途は立っておらず、早急に解決を図るべきである。地域移行を促進するため、本村からも指導者の情報提供や施設の有効利用など、積極的に連携し協力支援を行うことが必要であるが、協力支援の申出を行う意向があるか伺う。

#### ●教育長 小林 茂 澄

河口湖南中学校は、地方自治法の規定に基づき設置された一部事務組合である河口湖南中学校組合が運営しており、その組合で検討していくことが大原則であり、積極的な情報提供や協力支援の申出を行う予定はない。親切のつもりで助言や行動した



佐藤 博水 議員

ことが、相手の受け取りようで越権行為や運営に対する干渉となることもある。とはいえ、鳴沢村の生徒も多く通っており、連携は密にしていくことは当然であり、課題解決の要請があった場合は、協力していきたいと考えている。



渡辺 次男 議員

本村の森林環境譲与税の活用状況を見ると、ほとんどが基金として積み立てられている。基金を効果的に活用した森林整備や人材育成が重要と考えるが、今後の取り組みは。

#### ●村長 小林 優

平成30年5月に森林経営管理法が成立し、市町村が主体となって、適切な経営や管理が行われていない森林について、所有者に働きかけ等を行い、

## Q 森林整備の取り組みは

### A 森林の適正な経営管理を進める

森林の経営や管理の確保を図る森林経営管理制度が創設された。

本村では、この制度を活用して、令和3年度に民有林を7区域に分け、1年1区域のペースで、森林所有者に対し、森林経営に関する意向調査を行い、間伐等を行っていくといった内容の全体計画を作成した。

令和4年度からは実際に意向調査を行い、令和10年度を目標に森林の適正な経営管理を進めていく。

また、将来的には林道の修繕も行う予定である。

人材育成に関しては、県主催で林業への円滑な就業を支援するための講習会等が開催されている。村としての育成は、林業に興味がある方が多数いた場合は検討する。



土屋 文明 議員

本年度実施予定のデジタル田園都市国家構想の総合戦略で、首都圏の1都3県から地方への移住者を1万人に増やす目標が掲げられた。今回の地方創生移住支援事業の拡大概要は、移住支援金の加算金拡充や、地方移住支援に合わせたマッチング支援(地方の求人情報を国と地方自治体や民間求人サイトと連携し全国へ発信する有効なサイト)である。そこで、支援金の拡充と就業までの支援体制が整った本年、新たな移住支援推進計画を伺う。

## Q 新たな移住支援推進計画は

A 国の指針に合わせ令和5年度より拡充

### ●村長 小林 優

デジタル田園都市国家構想の総合戦略では、国と地方は役割を分担しながら、地方のデジタル化を進め、子育て・雇用環境を改善し、地域の活性化につなげたいことから、移住支援金支給金額が拡充された。これに合わせ当村でも令和5年度より拡充する予定である。また、移住支援金対象法人に登録された法人が、無料で求人広告を掲載できる山梨県移住支援・就業マッチングサイトがあるが、村の事業者登録がないため、今後は広報やホームページで移住支援金対象法人の登録申請要件等を周知して、鳴沢村の事業者登録を増加させていきたい。

## Q 生き生き広場の子供遊具について

A 令和5年度も遊具を設置していく

遊具は、多様な遊びの機会を提供し、子どもたちが遊びを通じて心身の発育発達や自主性、創造性、社会性などを身につけるものだと思うが、今後も子どもたちへ多様な遊びの機会を提供できるよう、遊具の設置をしていく考えはあるか。設置していく方針の場合、その財源を確保する方法は。



小林 昭一 議員

### ●村長 小林 優

当初より2年度に分けての設置を計画しており、令和4年度には設置計画のうち、広場のシンボルとなるような大型複合遊具の設置及び進入路などの周辺整備を行った。

計画の後期年度については、子どもが体幹を駆使し遊べるロープ遊具やクライミングウォールなどの追加、大人が利用できる健康遊具の追加、休息がとれる東屋や手洗い場等の整備を検討している。財源については、ふるさと応援寄附基金の活用などを検討しているが、有利な国・県等の補助金や助成金の有無についても、併せて調査していきたいと思っている。



生き生き広場遊具



小林 清一 議員

食料品や電気・ガス料金等の生活費の高騰により生活が圧迫されている。生活支援受給者等への支援を厚くする考えはないか

●村長 小林 優

生活保護者や住民税非課税世帯等に対しては、市町村を窓口として、国・県による各種支援が実施されている。生活支援の給付金では、本年1月までの直近1年間で3種類の臨時給付金が用意され、計

**Q** 生活支援を厚くする考えは

**A** 村独自の新たな支援策の予定は無い

16万5千円の給付を行った。

また、これに加え低所得者の子育て世帯に対しては、18歳未満児童1人につき5万円が給付されている。このような状況であり、現時点での村独自の新たな支援策の予定は無い。

村独自事業として、令和4年8月に鳴沢村くらし応援給付金1人当たり1万円を給付し、本年1月には子育て・学生応援臨時給付金として、0歳から18歳の児童及び、18歳以上で大学等の就学者に対して3万5千円を給付している。今年度も、同額の鳴沢村くらし応援給付金の配布を予定している。

そのほか、引き続き保育所から中学までの給食費の無償化を実現する。

**Q** 獣害防護柵の管理体制は

**A** 年数回、職員が見回りを行っている

最近、さくらの里公園付近の獣害防護柵周辺に数多くの鹿が防護柵を超えて出没し、農作物を荒らしている。管理体制はどうなっているか。また昨年度、北富士ゴルフコース付近の村道に設置した獣害侵入防止グレーチングの検証結果は。

●村長 小林 優

北側に設置されている獣害対策防護柵は、山林内のため、年1回、徒歩による見回りを、南側の林道茅つけ大田和線沿いの防護柵は年に数回、自動車から見回りをしている。毎年の維持管理業務で、周辺の草刈り及び樹木の枝落としなどを行い防護柵の破損等の報告や住民からの通報があれば、随時修理対応している。さくらの里公園付近から東は、富士河口湖町と接し、防護柵がない。また獣害侵入防止のグレーチング付近の木にカメラを設置し、1ヶ月程度調査を実施したが、鹿等の獣が映ることがなく、効果は確認していない。現在は、グレーチングの周辺にキャンプ場の開発があり、獣が



渡邊 明雄 議員

寄りつかなくなっている状況の為、カメラ設置による調査は中止している。



獣害柵補修

# 令和5年度

## 各一部事務組合予算

一部事務組合とは、複数の地方公共団体が行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する行政機関で、地方自治法第284条第2項により設けられています。

### 富士五湖広域行政事務組合

(富士五湖消防、富士五湖聖苑 など)

#### 構成

富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村

会計名	総予算	鳴沢村負担金
一般会計	18億8,296万4千円	1億2,603万円
富士五湖聖苑特別会計	1億1,733万2千円	607万2千円
合計	20億29万6千円	1億3,210万2千円

### 青木が原ごみ処理組合

(ごみ処理 [ゴミの収集は除く])

構成 富士河口湖町  
鳴沢村

会計名	総予算	鳴沢村負担金
一般会計	3,652万3千円	1,100万9千円

### 青木ヶ原衛生センター組合

(し尿処理場)

構成 富士河口湖町  
鳴沢村

会計名	総予算	鳴沢村負担金
一般会計	6,124万4千円	1,041万3千円

### 山梨県後期高齢者医療広域連合組合

構成 全市町村

会計名	総予算	鳴沢村負担金
一般会計	6億4,508万7千円	2,800万円

### 富士・東部広域環境事務組合

(ごみ処理広域化)

#### 構成

富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村、鳴沢村

会計名	総予算	鳴沢村負担金
一般会計	2億4,560万3千円	338万2千円

※河口湖南中学校組合と鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合については、3月定例会以降の開催のため次号に掲載します。

# 議員オンライン 行政視察

議員  
渡辺 宗司

令和5年3月7日午後から、役場議員控室において、オンラインにて徳島県上勝町の行政視察を行いました。上勝町は、徳島県のほぼ中央に位置し、人口1,422人、743世帯で、60歳以上が50%を超え、四国で一番小さな町です。

## 行政視察を終えて

今「視察」を目的に、年間2,500~2,600人が国内外から訪れるそうです。

「葉っぱの町」「ごみゼロの町」と言う言葉聞いたことのある方もおられるかと思えます。



## 葉っぱビジネス

上勝町では、料亭などの料理に添える、つまもの（もみじ、柿の葉、笹）などを販売する、葉っぱビジネスが、40年位前から行われています。現在では149軒が葉っぱビジネスに従事しており、年商は2億6,000万円を超えるまでになり、年収1,000万円を超えるおばあちゃんもいるそうです。

## ごみゼロの町

上勝町は、日本で初めて、ゼロ・ウェイスト（2020年までに焼却ゴミと埋め立てゴミを無くす最善の努力をする）を平成15年9月19日に宣言しました。（現在は5つの自治体で宣言している）上勝町では、ゴミ収集車が町の中を走っていません。町に一カ所だけあるゴミステーションに、住民自らが持って行き45に分別をし、その8割以上が再資源化され、町の収入となります。

しかし良い事ばかりではありません。自らがゴミを、ゴミステーションに持って行くのですが、遠い人だと10km以上もあるそうです。誰しもゴミステーションに持って行くのが大変ですので、いかにゴミを少なくするか努力しているそうです。鳴沢村でも、ペットボトル、新聞紙、段ボール等、資源ゴミも分別して出していますが、粗大ゴミの方に目を向けると、まだ乗れる自転車、使える机、椅子他にも色々ありますが、リサイクル、リメイクする事によって、鳴沢村の財政に負担がかからないのではと考えさせられました。



葉っぱを収穫する町民



ゴミゼロ・ウェイスト

# 議会だより

## モニター通信

雲仙普賢岳噴火の視察レポートは大変参考になりました。噴火が5年も続き、少しの雨でも土石流が発生したこと、火災流が100km以上の速さであること等、自然災害の恐ろしさを知りました。

噴火が始まったら、まず避難して、生命を守ることが大切だと思いました。

(70代 女性)

高齢者問題を取り上げた委員会の記事は切実な課題で良かったです。

私も高齢者ですが運転できなくなったら移転も視野に考えなければならぬかと真剣に悩みます。今後も具体的な対策を積極的に取り組んで欲しいと思いながら読ませていただきました。

(70代 男性)

ふじてん駐車場南側に山の神祀りがあることを議会だよりで初めて知りました。鳴沢村は面積のほとんどが山林であり、大切な行事だと感じました。また、高齢者の現状と課題では、地域の連携、情報共有などで住みやすい鳴沢村になってほしいと思いました。

(40代 女性)

電気、ガスが高騰を続けるなか、補助金の政策は非常に助かります。

又、村道の改修工事や子供達の遊具の新設など村民の為になる対策を引き続き宜しくお願ひ致します。

(30代 男性)

議会だよりモニターの皆さまから、2月発行の議会だよりNo51について、次のようなご意見等をいただきました。皆さまからのご意見等を参考に、今後もよりよい議会だよりを作っていきたいと思います。

議員の方々により、山の神への奉祀が行われているのは、鳴沢の歴史を知る上で、とても大事な事に思えます。吉田の新屋にも山神社がありますが、この地域は鳴沢との関係が深いと聞きます。先人が、北麓の恵を頂いた伝統を垣間見るような、大事にしたい行事です。

(60代 男性)

議員レポートの雲仙普賢岳の視察を読んで、富士山もいつ噴火するかわからないなか火砕流や火山灰の恐ろしさなど過去の災害の軌跡を学ぶことで、今あるハザードマップや事前の備え、災害訓練だけでなく新しい取り組みが行われることを楽しみにしています。

(30代 男性)

自分達の住んでいる鳴沢村は、富士山が近いので雲仙岳の災害の話は生活をしていくのに考えさせられる内容でした。

これからのために鳴沢村独自の対策なども検討していただきたいです。

(40代 男性)

## 子どもの成長には 最高の環境です

2010年春に河口湖へ越して、さらに数年後に鳴沢村に永住を決めました。スキー場や富士山が近くにあり観光地にもすぐに足を伸ばせる素敵な環境だからです。

出身地は愛知県ですが気候が本当に暑いんです。梅雨はジメジメしてやはり暑くストレスでしかありません。しかし、鳴沢の梅雨



は肌寒い事の方が多くて太平洋側にこんなに住みやすい気候があるのには正直驚きました。夏もまたエアコンいらずで別格の涼しさです。

鳴沢ではいろんな方に気をかけて頂き、本当に感謝し



ています。その地域の人柄が保育所、小学校でも、教育面で人間性を尊重し子どもと真剣に向き合い、真っ直ぐで純粋な子どもが多いと感じました。また、子どもたちも学年を超え兄弟姉妹のように『兄』『姉』と名前の下につけて呼び、親しく遊ぶ姿をよく目にします。

鳴沢の夏の楽しみにキャベツ、ブルーベリー、とっても甘いとうもろこしがあります。生で食べられるとうもろこしにも驚きでした。

また今年も、たくさんの楽しみを見つけて行きたいと思います。これからもお世話になります。

## 広報常任委員推薦！ 鳴沢のおすすめ！

広報常任委員 渡辺 宗司

### 「道の駅なるさわ」



道の駅なるさわは、平成7年8月にオープンし28年が経とうとしています。

年間80万人の来客者が訪れ、賑わっています。3月11日には、物産館がリニューアルオープンし、営業を再開いたしました。鳴沢村産のお土産コーナーが広くなり、新たにブルーベリーゼリーがお土産品に追加されました。

軽食堂でおすすめなのが、富士桜ソフトクリームです。

皆様も、ぜひお出かけください。



### 議会からのお知らせ

**傍聴してみませんか**  
次の定例議会は**6月中旬**  
に開会予定です。

傍聴可能な日程は、  
役場議会事務局までお気軽  
にお問い合わせください。

7月にCATVでも放映予定です。  
ぜひご覧ください。

☎ **85-2311 (内線400)**

なるさわ議会だよりは、ホームページでも公開  
しています。また、本会議の会議録も公開して  
いますので、ぜひアクセスしてください。

